

6/22 10:19 受

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 6月22日 (第344報)
発信時刻 9時55分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分：電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第一号炉	
特定事象の発生時刻	平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
発生した特定事象の概要	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有：
	気象情報 (確認時刻 9時00分)	・天候： 晴れ ・風向： 方位 西 ※ ・風速： m/s 1.8 ※ ・大気安定度： B (10m)
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有： 調査中
	応急措置	

※風速が0.5m/s未満の場合「CALM」(静穏)、この時の風向を「-」と表記する。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(6月22日 9時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

装置の状況

装置の状況	確認時刻(6月22日 9時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	23.8 °C 給水ノズル温度 RHRHx(B)入口温度 — CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 →	5750 mm SHC 広域帯 燃料頂部から 9946 mm →
外部電源	受電 <u>有</u> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 <u>有</u> <u>無</u>
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> ・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <u>未作動</u>
ECCSの作動・低圧系	作動・ <u>未作動</u>
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> ・未挿入
ボロン添加	添加・ <u>未添加</u>
主蒸気隔離弁の閉止	<u>閉</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> ・非隔離
格納容器圧力 ↗	5.9 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>未作動</u>
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24°C → RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(6月22日 9時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(6月22日 9時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 ↗	0.03 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	24.6 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 — CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 →	5600 mm SHC 燃料頂部から 9796 mm → 注域帯
外部電源	受電(有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電(有) 無
余熱除去系の機能維持	(正常)・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・(未作動)
ECCSの作動・低圧系	作動・(未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入)・未挿入
ボロン添加	添加・(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉)・開
格納容器の隔離状態	(隔離)・非隔離
格納容器圧力 ↗	6.2 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24°C → RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(6月22日 9時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

装置の状況

装置の状況	確認時刻(6月22日 9時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.02 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・ 安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	28.5 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 ↗	4200 mm SHC 燃料頂部から 8396 mm ↗
外部電源	受電 有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 (無)
余熱除去系の機能維持	正常 ・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ 未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・ 未作動
全ての制御棒挿入	挿入 ・未挿入
ボロン添加	添加・ 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	閉 ・開
格納容器の隔離状態	隔離 ・非隔離
格納容器圧力 ↗	9.75 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27 °C → RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(6月22日 9時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

装置の状況

装置の状況	確認時刻(6月22日 9時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 ↗	0.06 (kg/cm ² g (MPa[gage])) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	27.6 °C 給水ノズル温度 RHR(B)入口温度 CUWポンプ吐出温度
原子炉水位 →	4000 mm SHC 法域帯 燃料頂部から 8196 mm →
外部電源	受電 有 (無)
非常用ディーゼル発電機運転	受電 有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常)・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・未作動
ECCSの作動・低圧系	作動・未作動
全ての制御棒挿入	(挿入)・未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の閉止	(閉)・開
格納容器の隔離状態	(隔離)・非隔離
格納容器圧力 →	6 (kg/cm ² g (kPa[gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サブレーションプール水温度 28°C → RHR(B)系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3.放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(2.2.日 8時 30分)✓
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 2.5 cps , 2号機 : 3.6 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 4.2 cps , 4号機 : 4.9 cps
	Rw/B : 2.2 cps

	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	γ線空間線量率	8時 10分	1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.7 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h
8時 20分		1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.7 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h	- μSv/h
8時 30分		1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.7 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h	- μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。

3.放射線モニタリングの状況

注1)必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2)場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(22日 9時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 2.4 / cps ; 2号機: 3.7 / cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 4.2 / cps ; 4号機: 4.9 / cps
	Rw/B: 2.1 / cps

	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	γ線空間線量率	8時40分	1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.7 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h
8時50分		1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.8 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h	- μSv/h
9時00分		1.6 μSv/h	1.3 μSv/h	1.7 μSv/h	1.5 μSv/h	1.5 μSv/h	1.4 μSv/h	1.0 μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

項目	設備地点名				
	γ線空間線量率	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名				
	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回9時00分の測定値を記載。